

# 北海道身体障害者新聞

発行人 (社団)北海道身体障害者福祉協会 赤坂勝  
札幌市中央区北二条西7丁目(かどる2-7)  
電話 011-251-1551  
FAX 011-251-0858  
ホームページ www.hokushinkyō.or.jp  
北海道障害者社会参加推進センター  
電話 011-251-9302  
毎月 25日発行  
会員購読料(年) 90円(会費を含む)  
非会員 同 2,000円

## 北身協通常総会を開催

### 法人改革の方針決定と新役員を選挙

(社)北海道身体障害者福祉協会(赤坂勝会長・加盟団体五十一団体)は五月十九日(木)、札幌市内の道民活動センタービルで通常総会を開催した。この総会では平成二十二年度事業報告、収支決算報告及び監査報告を審議するとともに、平成二十三年度の事業計画案、収支予算案、会費算定基準の見直し、福祉基金特別会計の廃止が提案され慎重に審議された。続いて公益法人改革に関する協会決議が行われたあと、役員改選が行われた。概要等は次のとおり。

### 概要

開会宣言のあと、出席者全員で東日本大震災で亡くなった方々と物故者への黙祷が行われた。次に、赤坂勝会長から開会挨拶があり、今回の東日本大震災で亡くなられた方々や多くの行方不明者へ哀悼の意を表され



赤坂勝会長 新たな局長を選考したことや、地域の疲弊した状況

た。その後、当協会が直面している大変に厳しい財政状況へ対応するため



坂本明彦課長 北海道地区担当(所長)から御祝辞をいただきました。続く祝電披露の

## 着任のご挨拶

北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課 課長 梅井 治雄



この度、六月一日付けの人事異動により保健福祉部総務課政策調整担当課長から障がい者保健福祉課長に命ぜられました。これまでと同様、皆様と連携を深めながら障がい者施策の推進を図ってまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひします。

私の障がい者福祉との出会いは、今から三十年以上前になります。昭和五十四年に、重度身体障害者更生施設(当時)に指導員として採用されたことに始まり、この障がい者保健福祉課での勤務も三度目・十一年ぶりとなります。この間に障がい者

福祉を巡る制度は大きな変貌を遂げておりますので、新たに勉強しなければならぬ点も多く、その意味でも初心に立ち返りたいと考えています。さて、今年度、取り組まなければならない課題として、「第三期北海道障がい福祉計画」の策定があります。「障害福祉計画」は、障がい者が、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制等の円滑な実施を確保する計画として策定するものです。平成二十二年に策定した第二期北海道障がい福祉計画(平成二十一〜二十三年度)は、

況や当協会への加盟メリットについても言及しながら、「いまの社会は、障がい者にとつてある意味で共生社会に近くなりつつあるが、これは身体障害者福祉法ができて六十年の経過の中で、これまで当協会が継続して取り組んできた運動展開によって勝ち得たものであり、今後とも皆さん方からの様々な意見をいただきながら、中央に或いは道へ或いは厚生労働省の方へ訴えていかなければならないと考えている。いろいろと厳しい状況はあるが、精一杯、見直しなどを促進してこの協会が永遠に生きていけるような体制を作っていく」と挨拶された。続いて来賓として出席いただいた坂本明彦様(北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課長)及び鈴木諭様(日身連収益事業北海道地区担当(所長)から御祝辞をいただきました。続く祝電披露の

後、議長団が選出(名寄身体障害者福祉協会 木村喜代志会長、恵庭身体障害者福祉協会 西田清吾会長、石狩身体障害者福祉協会 古泉敏雄会長)され、予定されている議案と報告事項の審議が行われた。

議決された。議案七号(公益法人改革に関する協会決議)は、提案どおり「当面、一般社団法人へ移行する」ことが議決された。

議案八号(役員改選)は、事務局から法人改革を見据えて新役員は理事十名、監事二名の体制としたことと提案が了承された後、役員選任方法を決め、選考委員が選ばれ候補者を選考するなどの手続きを経て新役員が選出された。続いて理事による会長、副会長、常務理事の互選が行われた。(裏面に続く。)

北身協の公益法人改革は「当面、一般社団法人へ」

公益法人改革については公益法人制度改革関連三法の施行により、移行期間の終了日となる平成二十五年十一月末日までに新制度上の移行認定(認可)を受けなければならないとされており、この間、何もなかった場合や認定(認可)申請が認められなかった場合は、移行期間の終了日をもって自動的に解散となります。北身協は、これまで組織検討委員会や理事会で法人改革への対応の検討を進めてまいりましたが、平成二十三年五月十八日(木)に開催された理事会で、この間の検討経過を踏まえ、また、公益社団法人と一般社団法人の主な相違点、公益社団法人への移行認定の主な基準や一般社団法人への移行認可について、行政書士(大関幹雄さん)に専門的な説明を求めて審議した結果、当面の対応として「一般社団法人へ移行する」との方

針を決議しました。また、この決議の結果を翌十九日(木)の通常総会の議案として提案し、審議した結果、提案どおり議決されました。今後、北身協はこの「当面、一般社団法人へ」という方針に基づき公益目的支出計画、定款変更の検討などに着手していくこととなります。

北身協の新役員が決定

五月十九日(木)の通常総会で選任された新たな役員は次のとおりです(敬称略)

- 会長 赤坂 勝(小樽・重任)
- 副会長 政田 一美(室蘭・重任)
- 同 瀧山 征治(釧路・重任)
- 常務理事 泉 司(事務局・新任)
- 同 篠山 准子(宗谷地区・重任)
- 同 澤田 秀雄(空知地区・重任)
- 同 堂前 文男(胆振・重任)
- 同 伊東ミツ子(千歳・新任)
- 同 清藤 勲(北斗・新任)
- 同 山本 克光(道庁連・重任)
- 同 佐京 信二(滝川・重任)
- 同 工藤 公人(砂川・新任)

協和義肢製作所 岩見沢市三条西八丁目 電話(011)251-3373 FAX(011)251-2476

美唄義肢製作所 代表取締役 松田清勝 美唄市東七条北四丁目七番九号 電話(011)266-1093

千葉義肢製作所 釧路市若草町七番二号 電話(011)542-2103 FAX(011)542-2519

馬場義肢製作所 函館市豊川町一五の九 電話(011)383-2126 FAX(011)383-2126

田村義肢製作所 札幌市中央区北四条東五丁目 電話(011)421-0177 FAX(011)421-0177

三愛義肢製作所 代表取締役 柏崎力ネ 岩見沢市志文町九二三番地二六 電話(011)251-3373 FAX(011)251-2476

河笠義肢製作所 小樽市長橋四丁目七番二十九号 電話(011)344-2113 FAX(011)344-2113

野坂義肢製作所 札幌市中央区南三条東四丁目 電話(011)221-1406

札幌義肢製作所旭川支店 支店長 舛田裕司 旭川市五条通十二丁目 電話(0166)241-5333

札幌義肢製作所 代表取締役 関 喬 札幌市中央区南三条西六丁目 電話代表(011)241-0986

「1」協力を「町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。」

### 日身連会長表彰の受賞を 称えて

第五十六回日本身体障害者福祉大会とやま大会が本年五月二十六日から二十七日の間、富山県富山市で開催されたが、この大会で滝川身体障害者福祉協会会長左京信二さん(七十七歳・社)北海道身体障害者福祉協会監事)が栄えある日身連会長表彰を受賞しました。おめでとございます。



佐京信二さん

これまでの功績に深く敬意を表しますとともに、これからも滝川市並びに道内の身体障がい

### (表面からの続き)

#### ▼その他報告事項

- ① 本年九月二十三日(金)に開催する第六十回全道身体障害者福祉大会千歳大会について、千歳身体障害者福祉協会伊東ミツ子会長から千歳観光と各地から大勢の方々が参加されるようPRが行われた。
- ② 続いて、平成二十四年度第六十一回全道身体障害者福祉大会の開催地として予定している釧路身体障害者福祉協会瀧山征治会長から来年に向け開催準備を進め、大勢の皆さん方を迎えたい旨の表明があった。

### 平成二十三年度事業計画案

#### ■基本方針

二十一年夏の政権交代において発足した「障がい者制度改革推進会議」は、今後の施策の基本となる障害者基本法の改正に

者の福祉の向上に向け活躍されることをお祈り申し上げます。

### (佐京信二さんの主な経歴)

左京信二さんは、昭和二十九年に鉄道事故により両下肢切断し、昭和六十一年、それまで勤務していた国鉄を退職。その後、滝川身体障害者福祉協会事務局長となり、滝川市障害者相談員、デイサービス指導員、滝川市ノーマライゼーション推進委員会事務局次長、北海道身体障害者相談員、滝川市ノーマライゼーション推進委員会事務局次長、空知管内身体障害者連合スポーツ振興協議会会長、北海道鉄道身体障害者協会会長などの職を歴任し、本年五月から滝川身体障害者福祉協会会長に就任しています。なお、平成九年から現在までの十四年間に、北海道身体障害者福祉協会監事として会計監査や業務執行状況の監査を通じて道内の身体障がい者福祉の向上に尽力されています。

### 日身連福祉大会とやま大会

日本身体障害者福祉大会が、五月二十六日から二十七日の間、「必要な支援と情報保障を被災障害者へ」と「地域ネットワーク」を大会スローガンに、全国から約三千五百名の参加を得て富山県富山市で開催された。大会初日は「障害者基本法の一部改正法案」の講演と「災害と障害者」を主なテーマに政策協議が行われ、翌日は日身連会長表彰等の大会式典、大会決議等が行われた。道内からは十一名が参加しました。

### 第一回理事会の開催概要

北身協は、五月十八日(水)、道民活動センタービル(札幌市)で第一回理事会を開催した。赤坂 勝会長から東日本大震災の被災者に対する義援金の取組みへのお礼があった後、議長となつて、翌十九日(木)の通常総会に付議する各議案(①平成二十二年事業報告、決算報告、監査報告、②移行する法人(一般社団が公益社団か)の理事会としての決議、③平成二十三年事業計画、予算案の一部修正など)について、審議した結果、提案どおり議決しました。

### 北見市内で弁護士無料相談

七月二十三日(土)十時三十分から北見市総合福祉会館ボランティア室で弁護士による無料相談会が開催されます。この事業は地域の障がい者(身体、知的、精神障害者など)やその家族等からの悩み事の相談に対応するため、弁護士が巡回して相談に応ずるものです。この相談は事前予約が必要ですので、お気軽にご予約(相談)ください。

#### ■予約先(障がい者一〇番)

電話 〇二二二五二二二三三  
FAX 〇二二二五二二二三三

- 一 加盟団体活性化のための事業支援(雇用促進・社会参加支援事業)の実施。
- 二 公益法人改革への対応検討(加盟団体の会費算定基準の検討)を進めるほか、以下の事業を実施します。

#### ■事業概要

##### 一 協会の適切な運営

- ① 総会 五月十九日(木)
- ② 理事会 五月十八日(水)、三月中旬ほか
- ③ 監事会 年一回のほか理事会への出席を求める。
- ④ 全道大会推進委員会 七月上旬(予定)
- ⑤ 組織検討委員会 十一月下旬(予定)
- ⑥ 加盟団体事務担当者会議 六月二十三日(木)

##### 二 第六十回全道身体障害者福祉大会千歳大会の開催

- ① 主催 北身協・千歳身障協会
- ② 共催 千歳市千歳市社協
- ③ 日時 九月二十三日(金)
- ④ 会場 千歳市民文化センター
- ⑤ 参加者 八〇〇人(予定)
- ⑥ 内容 講演、要望事項の協議、大会宣言、大会決議、会長表彰、知事表彰

##### 三 組織強化

- ① 組織検討委員会を開催し、今後の協会のあり方(特に新公益法人制度への対応)について検討協議
- ② 加盟団体事務担当者会議の開催(再掲)

##### 四 自主財源の確保

- ① 機関紙(身障新聞)の発行
- ② ホームページの充実

##### 五 啓発・広報と組織活動

- ① 他組織との相互協力・連携要約筆記奉仕員研究会議並びに要約筆記技術研修事業の実施(釧路市)

##### 六 情報通信技術講習会等事業の実施

- ① パソコン教室の開催
- ② パソコンボランティアの派遣
- ③ パソコン貸与

##### 七 身体障がい者雇用促進・社会参加支援事業

- ① 雇用促進を目的とした研修会や研究会等、ハローワーク(職業安定所)との協議会や情報交換等、企業等訪問活動、就業のための相談活動。
- ② 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

##### 八 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

- ① 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

##### 九 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

- ① 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

##### 十 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

- ① 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

##### 十一 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

- ① 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

##### 十二 健康管理や健康増進のための研修会、スポーツ・運動

レクリエーションの活動又は講習会等、スポーツや運動に必要な器具の購入。

③ 全道規模の福祉大会及びスポーツ大会への参加支援、日本身体障害者福祉大会への参加支援。

④ 福祉機器や自具具の開発

⑤ 参加予定 二十団体程度

⑥ 北海道障害者社会参加推進センターの運営

(一) 北海道障害者社会参加推進協議会の設置

① 各部署の開催 七月予定

② 総会の開催 二月予定

(二) 委託事業の実施

① 障がい者一〇番運営事業

② 生活訓練事業

③ 要約筆記奉仕員養成事業

④ ガイドヘルパーネットワーク事業

⑤ 身体障害者・知的障害者相談員等専門研修事業

⑥ 盲ろう者通訳・介助員派遣事業

・ 養成講座(十一月予定)

・ 現任研修(三月予定)

・ 奨学金事業の推進

・ 福祉基金の運営(廃止)

・ スポーツ大会への参加

※一般会計収支予算案は次号に掲載します。

今月は文芸欄を休みます

岩見沢市緑が丘二丁目八番地八

電話代表(〇二二六)二二二一五五〇番

印刷・クリーニング・縫製のご用命は

社会福祉法人 北海道リハビリ

障害者支援施設 リハビリ・エイト

身体障害者授産施設 リハビリ・クリーナース

障害福祉サービス事業所 リハビリ・おおぞら

障害者支援施設 札幌ワークセンター

地域活動支援センター ポールス

障害福祉サービス事業所 セルブさっぽろ (ウエルプラザやまはな)

施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください  
法人事務所 北広島市西の里507番地1  
TEL (011) 375-2111 (代) FAX (011) 375-4051

安心と実績で全道をネットする 認定補聴器専門店

岩崎電子 補聴器センター

本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F

新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノビル3F

手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目

旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F

函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル

苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1

室蘭店 室蘭市高島町3丁目25-1 TMビル

お問い合わせ 0120-231-282

本社 岩崎電子株式会社  
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

NISSIN

ニッシン自動車工業

身体障害者用・自動車運転装置・販売・取付

岩見沢市志文町九二二二二二  
電話(〇二二六)二二二二二二

リフト付き車両での移送サービスと障害者ヘルパー派遣  
介護保険に関するお問い合わせ、お申し込みは

HOP

ホップ障害者地域生活支援センター

札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階  
TEL (〇二二六) 二二二二二二  
FAX (〇二二六) 二二二二二二

クリーニングは光生舎

光生舎 クリーナース  
光生舎 ワークショップ  
光生舎 エルムクリーニング  
光生舎 ライト・スラザ  
光生舎 メディック・エル  
光生舎 クリーン・セブン  
光生舎 スラザイン・サッポロ  
光生舎 虹の里  
光生舎 虹の里  
光生舎 フーレビル  
光生舎 すいこの家  
ケアハウス 介護施設

○施設の利用を希望される方は  
お気軽にご相談下さい。

連絡先 (社)北海道光生舎  
電話 0125-32-3221  
電担当 厚生部

リフト付貸切バス  
ハートケア福祉タクシー(ストレッチャー対応)

株式会社 ライフパス

札幌市北區篠路一条八丁目六番三〇号  
電話(〇二二六)二二二二二二  
FAX (〇二二六) 二二二二二二

有限会社 岩見沢義肢

岩見沢市緑が丘二丁目八番地八  
電話代表(〇二二六)二二二一五五〇番